

ギガプライズ、不動産業向け業務支援システム『FutureVision® Plus』を3月より発売開始

不動産業務支援システム for Property Management FutureVision® Plus+

株式会社ギガプライズ（名証セントレックス上場、証券コード：3830、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：梁瀬 泰孝、以下「ギガプライズ」）は、当社子会社である株式会社ソフト・ボランチ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：藤本 淳二）と、賃貸仲介業務から本格的なプロパティマネジメントまでカバーする、不動産業務支援システム『FutureVision® Plus（フューチャービジョン プラス）』*を共同開発いたしました。

『FutureVision® Plus』は、「賃貸管理」＝「物件（建物）情報」・「賃貸仲介」＝「部屋情報」といった、これまでの不動産賃貸システム・ソフトの先入観や固定観念を見直し、現場における業務フローの分析から、不動産情報と管理委託・賃貸媒介・賃貸契約など顧客との取引・契約行為に関する情報を、システムのデータベース構成段階より分離、構造化された「不動産マスタ」を実現します。「不動産マスタ」では、土地や建物、フロア、部屋・区画、各種建物設備といった、本来の不動産や物的資源に関わる汎用的な情報を管理します。賃貸管理及び仲介など個別の業務や契約に必要な情報は、それぞれに特化した情報管理を行い、単なる情報の積み上げではない管理業務に求められる様々な集計及び分析ニーズに対応することが可能です。さらに、使用頻度の高い機能をトップメニューに配置し、ログイン後すぐにアクセスできるよう使いやすさに重点を置いたインターフェイスを備えております。また、賃貸仲介業務における手数料売上や募集業務に関わるコスト等を物件単位で管理するなど、賃貸管理業務以外の経理情報も集計することが可能です。この様に、『FutureVision® Plus』は一般的な賃貸管理システムに加え、不動産業務の幅広いニーズに対応できるよう設計、開発いたしました。

ギガプライズは、本システムの提供を通して、不動産業界における各種業務の円滑化に貢献するとともに、「不動産Techのリーディングカンパニーへ」というビジョンの下、「テクノロジーで人々の想いをつなぎ、豊かな社会を創造します」というミッションの実現を目指してまいります。



■ 『FutureVision® Plus』の特長

①	構造化された不動産マスタ
②	メニュー画面のカスタマイズ機能
③	物件単位で経理情報を管理
④	物件検索エンジンAPI（オプション）

* 『FutureVision® Plus』公式サイト：<https://fv.gigaprise.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ギガプライズ 経営企画室
コーポレートコミュニケーショングループ

TEL：03-5459-8400

Mail：pr@gigaprise.co.jp

HP：<https://www.gigaprise.co.jp/>

【『FutureVision® plus』に関するお問い合わせ先】

株式会社ギガプライズ

システム開発事業部

TEL：03-5459-8404

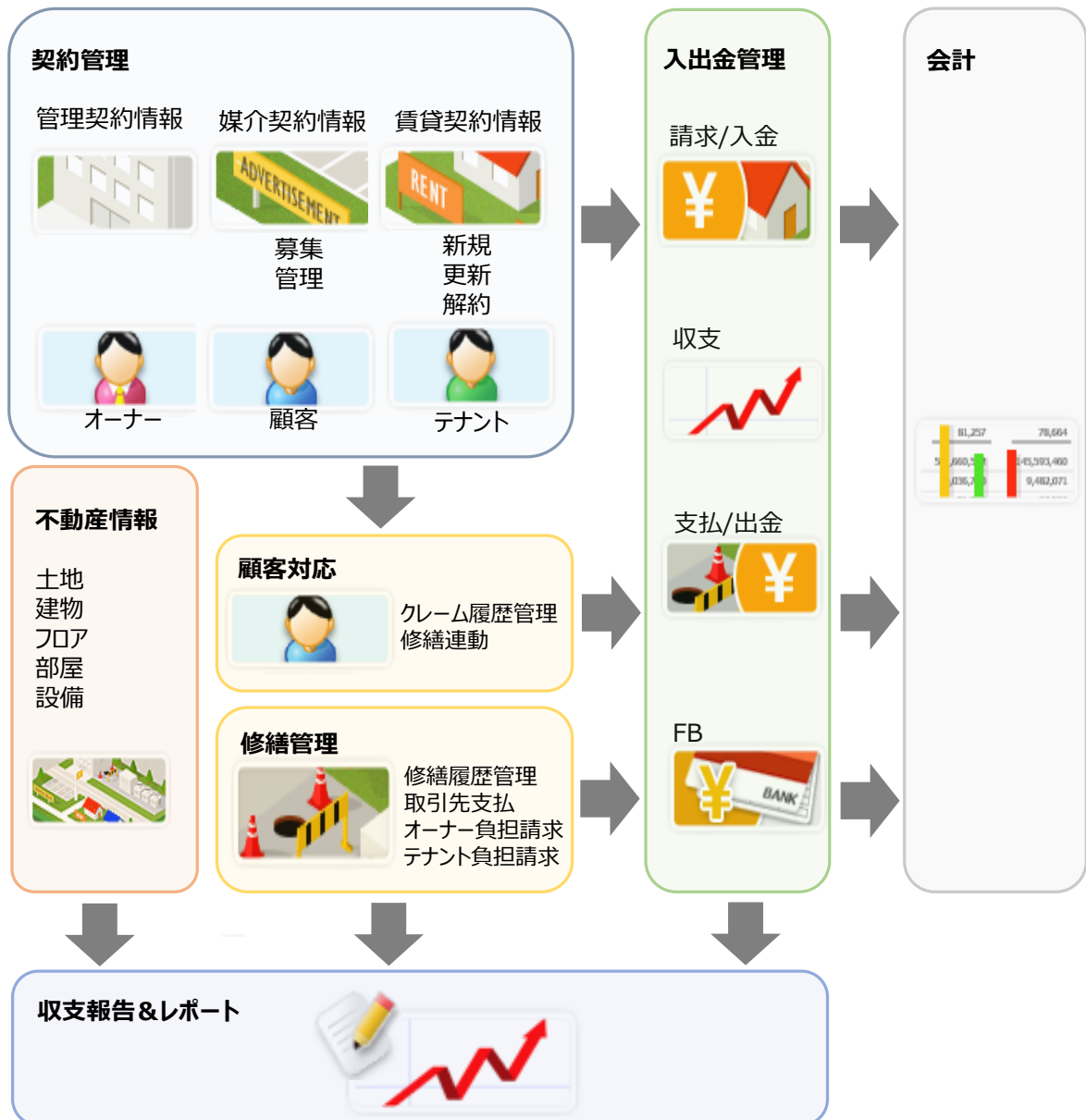
Mail：fv_sales@gigaprise.co.jp

URL：<https://fv.gigaprise.co.jp/>

■ 『FutureVision® Plus』の主要機能

	機能	概要
①	顧客管理	物件のオーナーやテナント、不動産会社など、取引先の情報を一元管理できます
②	物件管理	管理対象となる物件の情報管理ができます（一棟管理、区分所有、サブリース）
③	賃貸仲介	管理物件の賃貸仲介の他、客付物件（他社物件）の登録ができます
④	契約管理	住居用や事業用、定期借家など様々な契約管理に対応できます
⑤	請求入金	家賃収入の他、過入金や預り金、オーナー請求・業者支払などが管理可能です
⑥	フォーム banking	振込入金や口座振替などのデータを処理し、入出金業務の負担を軽減します
⑦	建物管理	共用部や専有部における各種の修繕工事及びクレームを管理します
⑧	物件収支	送金方法、立替・管理料など様々なケースに対応した収支集計処理ができます

■ 『FutureVision® Plus』機能概要



■ 既存シリーズとの比較

既存サービスの『FutureVision® Air』は、管理戸数3,000戸以上を扱う管理会社様を想定し、カスタマイズを前提としたオンプレミスタイプのサービスとなっております。一方、『FutureVision® Plus』は、クラウド（SaaS型）での提供を前提としたバージョンアップで機能拡充するサービスです（カスタマイズは基本的に行いません）。また、初期費用（既存サービスの10分の1程度）を大幅に抑え、ランニング費用を管理戸数に応じて課金される料金体系とし、管理戸数が少ない場合でも導入しやすいサービスに設計しております。

『FutureVision® Plus』は、『FutureVision®』シリーズを展開する中、蓄積した様々なノウハウを活かし、賃貸仲介や賃貸管理及び売買仲介も行うなど、様々な場面で利用できるよう、『FutureVision® Air』の機能を拡張しております。なお、売買機能につきましては、今後開発・搭載する予定です。

		不動産賃貸管理システム for Property Management futureVision[®] /Air	不動産業務支援システム for Property Management futureVision[®] /Plus⁺
対象顧客		管理戸数3,000戸以上	管理戸数100戸以上
価格	イニシャル費用	300万円～	30万円～
	ランニング費用	3万円～	3万円～
提供形態		オンプレミス（納品型）	クラウド（SaaS型）
機能			
契約管理機能（管理契約/賃貸借契約）		○	○
賃貸仲介機能（不動産ポータルサイト連携/自社ホームページ連携他、募集関連機能）		×	○ ※一部オプション
請求/入金		○	○
支払/出金		○	○
オーナー収支（送金）		○	○
建物管理機能		○	○
ドキュメント管理機能		○	○
進捗管理（新規/更新/解約/修繕/点検）		×	○
PMLレポート発行		○	○ ※オプション
FB連携		○	○ ※オプション
売買機能		×	○ ※開発予定
カスタマイズ		○	△

株式会社ギガプライズ

設 立 1997年2月
代表取締役社長 梁瀬 泰孝
事 業 内 容 集合住宅向けISP事業、監視カメラ・DVRの展開
不動産賃貸管理システムの開発・販売・保守
(名証セントレックス上場、証券コード：3830)
<https://www.gigaprize.co.jp/>

株式会社ソフト・ボランチ

設 立 2003年5月
代表取締役社長 藤本 淳二
事 業 内 容 パッケージソフトウェア開発、ASP サービス運営
Web サイト作成
<http://www.s-volante.co.jp/>